

第 214 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2010 年 3 月 31 日(水) 16 時 00 分~17 時 30 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: **Thomas John Martin 氏**

(メルボルン大学セントビンセント医学研究所・名誉教授)

タイトル: **Calcitonin and gp130 cytokines-new regulators of the osteocyte-**

(カルシトニンと gp130 サイトカイン-骨細胞における新しい制御因子-)

ジャック マーチン先生は、オーストラリア生まれ、メルボルン大学医学部を卒業され、メルボルン大学セントビンセント医学研究所の所長を永く務められました。現在も、メルボルン大学の名誉教授や多くの製薬会社の顧問として研究活動に従事され、世界を駆け巡っておられます。

マーチン先生は、悪性腫瘍の骨転移の際に認められる高カルシウム血症の原因物質として、副甲状腺関連タンパク質 (PTHrP) を世界に先駆けて発見されたことで有名ですが、ライフワークとしては、骨形成と骨吸収のカップリング現象を探る「骨細胞生物学」がメインです。

この度、京都で開催される国際内分泌学会 (ICE 2010) における講演のため来日されるので、松本歯科大学での大学院セミナーをお願いしました。今回、骨細胞における gp130 関連サイトカインとカルシトニンの新しい作用に関する最新の実験結果をお話していただく予定です。

担当: 硬組織疾患制御再建学講座 宇田川信之